

2026年度 学校推薦型選抜（一般推薦）実施内容

会津大学短期大学部 食物栄養学科

本学科では以下の内容で2026年度の選考を実施しましたので、参考にしてください。

記

【小論文】

[出題の内容とねらい]

本学科の専門教育を受ける能力があるか、およびアドミッションポリシーに適っているかを判断するため、「和食とうま味」を読ませ、理解力、表現力等を評価する。

出典：畝山寿之「和食とうま味」

日本栄養士会雑誌 第67巻、第1号、pp.8-12（2024）より抜粋、一部改変

[採点のポイント]

問題（25点満点）

- 問1 文章を正しく理解し、プロテインレバレッジ仮説の概要（仕組み）について、解答することができるか。
- 問2 エネルギーを産生する栄養素を理解し、和食の食事パターンを踏まえて解答することができるか。
- 問3 文章から、和食の健康課題とその解決策について考え、文章を理解したうえで、自分の考えを説明、表現できているか。

【面接】

[面接の形態]

- ・食物栄養学科の面接委員2名以上が、受験生1名に対して実施する個人面接とする。
- ・面接は口頭で行うものとする。
- ・受験生一人当たりの面接時間を、約20分間とする。

[質問の内容とねらい]

質問の内容

1. 志望理由
2. 入学後の学習や大学生活に対する関心、意欲、態度
3. 食・栄養・健康などの専門分野に対する関心、意欲、態度
4. 資格取得に対する関心、意欲、態度
5. 卒業後の進路や社会への貢献に対する関心、意欲、態度
6. 推薦書の記載内容に関連した口頭試問

質問のねらい

会津大学短期大学部食物栄養学科を志望した理由、食・栄養・健康などの専門分野に対する関心度、食物栄養学科で取得できる資格の理解度、資格取得の熱意、学業への意欲、他者との協調性、コミュニケーション能力を判断・評価する。

[採点のポイント]

- ・ 推薦書および調査書に基づき、上記の質問に対する回答の内容を考慮して、50 点満点で評価する。

【調 査 書】

[採点のポイント]

・ 調査書に基づき、「全体の学習成績の状況」、「生徒会活動」、「部活動」、「ボランティア活動」、「スポーツ・文化活動での受賞」、「学科関連検定資格取得」について、25 点満点で評価する。